

はままつ

図

書館

だ

よ

4月号

vol.230

令和8年3月27日  
浜松市立図書館



特集!

はままつ電子図書

特集

# 使ってみませんか？ はままつ電子図書

はままつ電子図書 ▶

<https://web.d-library.jp/hamamatsu/>



最近、kindle (キンドル) など、電子書籍に親しむ方も増えてきました。浜松市立図書館にも、電子図書 (電子書籍) を読むことができるサービス、「はままつ電子図書」があります。

ご存知でしたか？

ご自分のスマホやタブレット、パソコンなどから、いつでもどこでも、

Webですぐ読むことができる、便利なサービスです。

浜松市立図書館で利用者登録済みの方なら、

紙の図書のように、借りたり予約したりすることもできます。



3点まで、15日間  
借りられます！  
(紙の図書とは別カウント)



## 電子図書のここが便利！

平日は仕事でなかなか図書館に来られませんが、はままつ電子図書なら、いつでもゆつくり借りられます！

育児で忙しいので、いつでもどこでも、スキマ時間に読めるのはありがたい！  
育児書もときどき参考にしています。

旅行のときに旅行ガイドや移動中に読む本を借りました。  
重い本を持ち歩かなくていいので、とても楽です！

返却期日を忘れてしまいそうになるモノグサな私でも、電子図書なら自動で返却してくれるので、安心です！

外国語を勉強中です。  
音声付きのコンテンツは、リスニング力強化にもってこい。

年をとって、小さな字を読むのが億劫に…でも、電子図書なら文字を拡大できます。



## 使ってみよう！最初のかんたん3ステップ

※新しく利用者カードを作成した方も、すぐにご利用いただけます。

### 1 アクセス

インターネットに接続できるスマートフォンやタブレット、PCなどで「はままつ電子図書」にアクセスします。



<https://web.d-library.jp/hamamatsu/>

### 2 ログイン

利用者ID: 利用者カードの番号  
パスワード: 「マイ図書館」のパスワードと共通です (※未登録の方は、館内検索機またはご自身のスマートフォン・パソコンなどの「マイ図書館」からパスワード登録をしてください)。



### 3 電子図書を探して読む

「ジャンル」や「フリーワード検索」、「特集」などから、読みたい本を探します。詳しい使い方は「利用案内」や、サイト内「ご利用ガイド」をご覧ください。



利用案内 (PDF)



## いろいろなコンテンツがあります！

はままつ電子図書で読めるコンテンツの中から、ほんの一部をご紹介します。



**軍師秀長 上・下** 近衛 龍春/著 毎日新聞出版

「なにが軍師殿じゃ、面倒なことばかり押しつけよって、兄者！」兄・秀吉と、無茶な作戦を実現するため苦心する健気な弟・秀長。豊臣兄弟の奇跡のサクセスストーリーを描く。  
大河ドラマ「豊臣兄弟!」の主人公、豊臣秀長の生涯を描いた作品です。  
秀吉からの無理難題に奮闘する姿や、各地での戦いが緻密に描写されています。



**四国 '26 (まっふるマガジン)** 旺文社

四国周遊モデルプランをはじめ、高知、愛媛、徳島、香川のエリア情報を掲載。  
データ: 2024年12月~2025年1月現在。

重いガイドブックを持ち歩く必要がなく、旅先で無くしてしまう心配もないので、一石二鳥! 旅行のおともにぜひ。他の地域のものもあります。



**ドリトル先生 航海記** ヒュー・ロフティング/作 井伏 鱒二/訳、岩波書店

大博物学者ロング・アローが行方不明になったと聞き、トミー少年や動物たちをつれて航海に出たドリトル先生は、漂流する島に上陸。島民の敵をやっつけて、島の王様に選ばれ…。  
大人気ドリトル先生シリーズ2作目。

ドリトル先生と動物たちが今度は海の大冒険へ! 「動物とおはなしができたらしいのに…」という子供の頃の夢を思い出します。大人にもおすすめです!



## 外国語資料はこちらにもあります！

はままつ電子図書トップページを下にスクロールしていくと、洋書コンテンツの入り口があります。

現在、247点のコンテンツをご利用いただけます。

※利用者IDとパスワードでのログインが必要です。



洋書コンテンツ (EBSCO) 利用案内

独自資料にも注目!

行政資料などの「独自資料」は、利用者登録をしていなくても読むことができます。



広報はままつ



浜松の文化財



いのちをつなぐ手紙



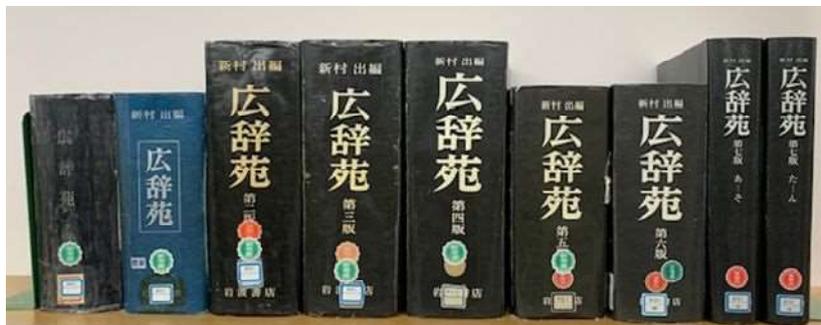
家事サポートブック



市勢要覧

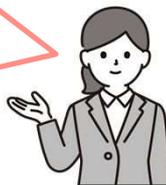


中央図書館調査支援室では古い辞書も大切に保管しています。  
おなじみの「広辞苑」(岩波書店)は、1955(昭和30)年に刊行された第1版から最新の第7版まで所蔵しているのので、言葉の移り変わりを調べる時などに活用できます。



※左から第1版(1955)、2版(1969)、2版補訂、3版(1983)、4版(1991)、5版(1998)、6版(2008)、7版(2018)※上下巻

例えば「介護」という言葉の変遷を調べてみましょう。  
広辞苑の1~2版には項目すらなく、第3版になって初めて登場します。その時は「病人などを介抱し看護すること」とたった1行の解説でしたが、その後版を重ねるごとに解説文の分量も増え、関連用語の掲載も増加していきます。  
私たちにとって重要な言葉となっていったことが推測できますね。



※「介護」とは、介助の「介」と看護の「護」を組み合わせた造語です。1963年頃から使われ始めました。(「ケアマネジメント用語辞典」ミネルヴァ書房 2005年より)



## 図書館からのお知らせ

### こども郷土研究講座「どんな子どもだった？浜松の偉人たち」

中村與資平(なかむらよしへい)や本田宗一郎(ほんだそういちろう)をはじめとする浜松の偉人たちは、どんな幼年時代を過ごしていたのだろう。

講師:山崎章成氏(中日新聞「遠州歴史のとびら」執筆)

日時:令和8年4月26日(日曜日)

定員:20名(親子で参加できます) 対象:小学3年生~6年生

場所:浜松市立中央図書館 大会議室

申込はこちら



## はままつ図書館だより No.230 (2026年3月27日発行)

浜松市立中央図書館

浜松市中央区松城町214番地の21

☎ 053-456-0234 FAX 053-453-2324

✉ chu@city.hamamatsu.shizuoka.jp

ホームページ <https://www.lib-city-hamamatsu.jp/>



図書館だより  
バックナンバー

